

# 「今後の街路樹のあり方について」

---

平成30年 12月7日  
第81回杜の都の環境をつくる審議会

1

## 目 次

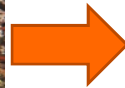
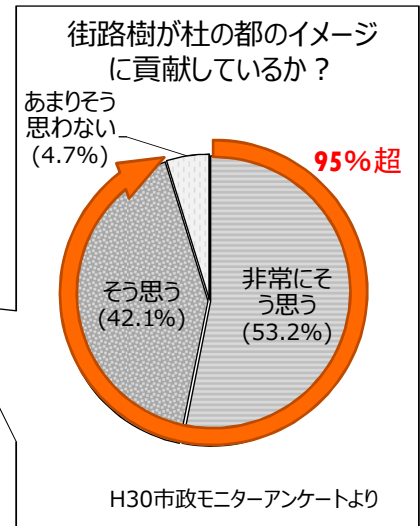
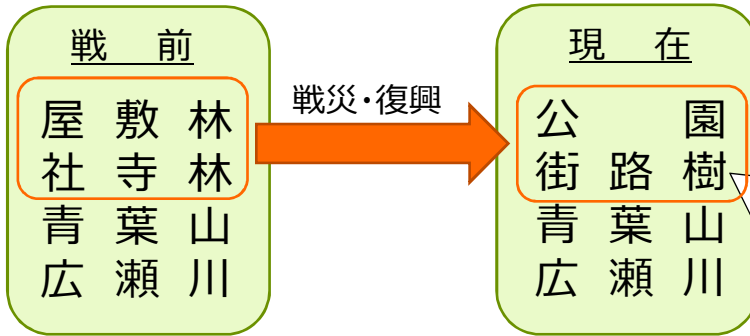
- 1 背 景
- 2 街路樹の現状と歴史
- 3 街路樹管理の現状と問題点
- 4 街路樹利活用の状況
- 5 街路樹に関する課題
- 6 (仮称)街路樹マネジメント方針の作成

2

# 1 背景

## ◆「杜の都」の変遷

○杜の都の「みどり」と街路樹のイメージ

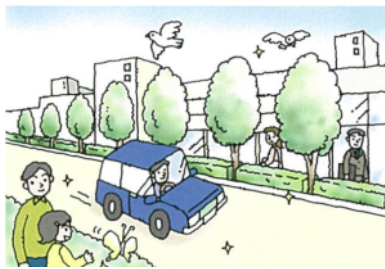


3

# 1 背景

## ◆街路樹が果たす役割

○街路樹の機能



①景観の向上,生物多様性の保全



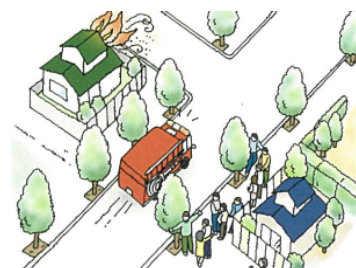
②生活環境の保全



③緑陰の形成



④交通安全の確保



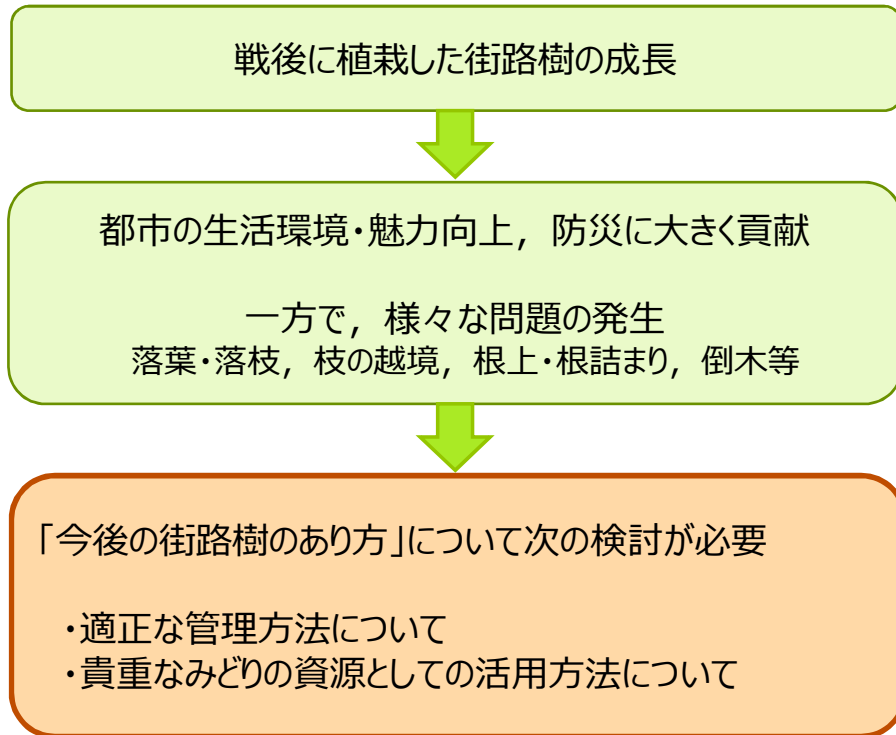
⑤防災

せんだい街路樹マップより作成

4

## 1 背景

### ◆「今後の街路樹のあり方」の検討の必要性



5

## 目 次

### 1 背 景

### 2 街路樹の現状と歴史

### 3 街路樹管理の現状と問題点

### 4 街路樹利活用の状況

### 5 街路樹に関する課題

### 6 (仮称)街路樹マネジメント方針の作成

6



## 2 街路樹の現状と歴史

### ◆青葉通・定禅寺通の街路樹



写真協力：(公財)仙台市公園緑地協会

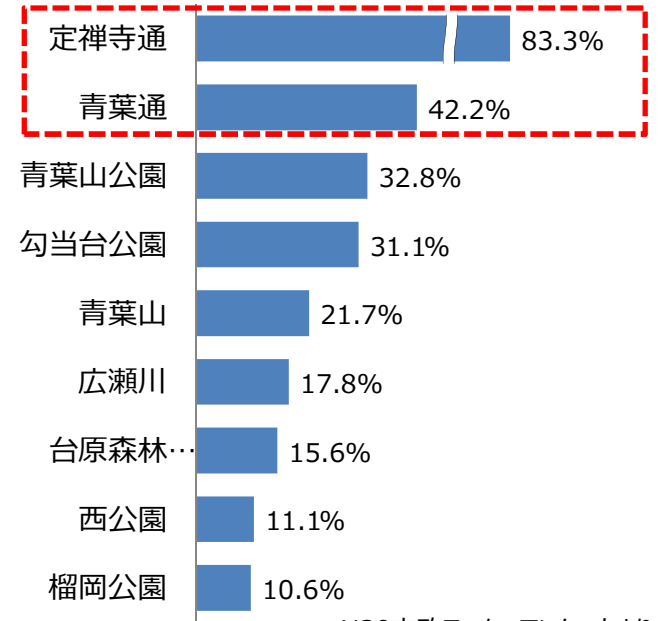
青葉通のケヤキ並木



仙台市広報課

定禅寺通のケヤキ並木

Q. 「杜の都」としてイメージするみどりについて  
(選択は3つまで, n=180)



H30市政モニターアンケートより

定禅寺通(1位)・青葉通(2位)のケヤキは  
「杜の都」のイメージとなっている

7

## 2 街路樹の現状と歴史

### ◆各区の代表的な街路樹



写真協力：(公財)仙台市公園緑地協会

宮城野区榴岡/ケヤキ



せんだい街路樹マップ(H28.3)

若林区卸町/ケヤキ・トウカエデ



写真協力：(公財)仙台市公園緑地協会

太白区富沢/ユリノキ



写真協力：(公財)仙台市公園緑地協会

泉区将監/サクラ(ソメイヨシノ)

青葉通・定禅寺通以外にも各区を代表する街路樹がある

8

## 2 街路樹の現状と歴史

### ◆ 総量と政令指定都市間の比較

○ 街路樹の総量（平成30年4月1日時点）

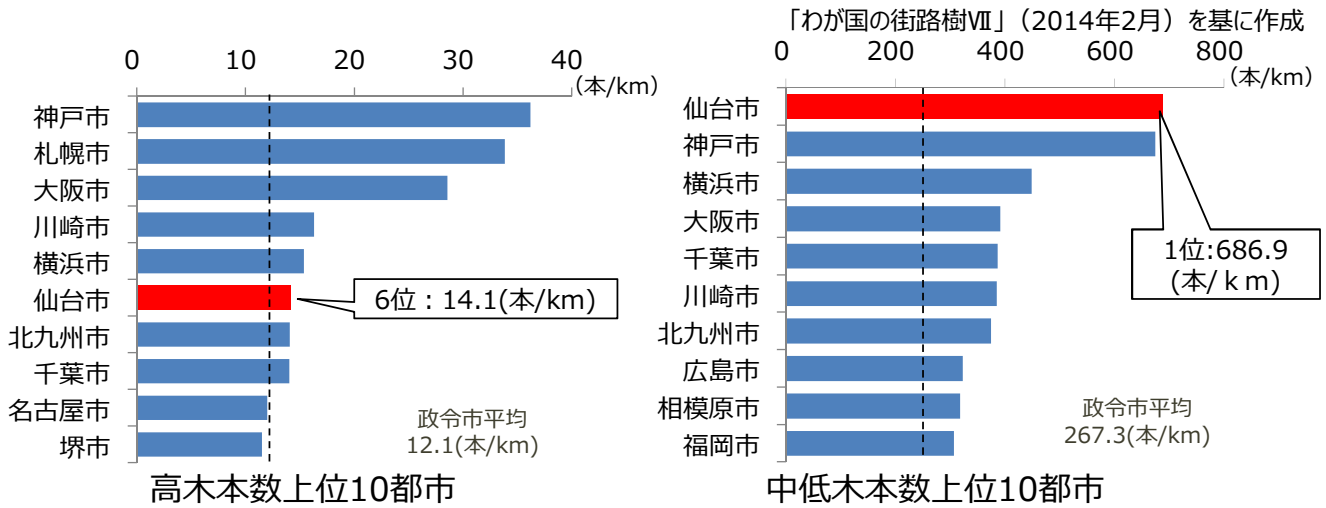
高木※1植栽本数：49,802本

中低木※2植栽面積：51.3ha（本数換算で約2,565千本）

※1高木：完成樹形の樹高が3m以上の樹木

※2中木：完成樹形の樹高が1m以上3m未満の樹木，低木：完成樹形の樹高が1m未満の樹木

○ 管理道路1kmあたりの街路樹本数の政令指定都市間比較

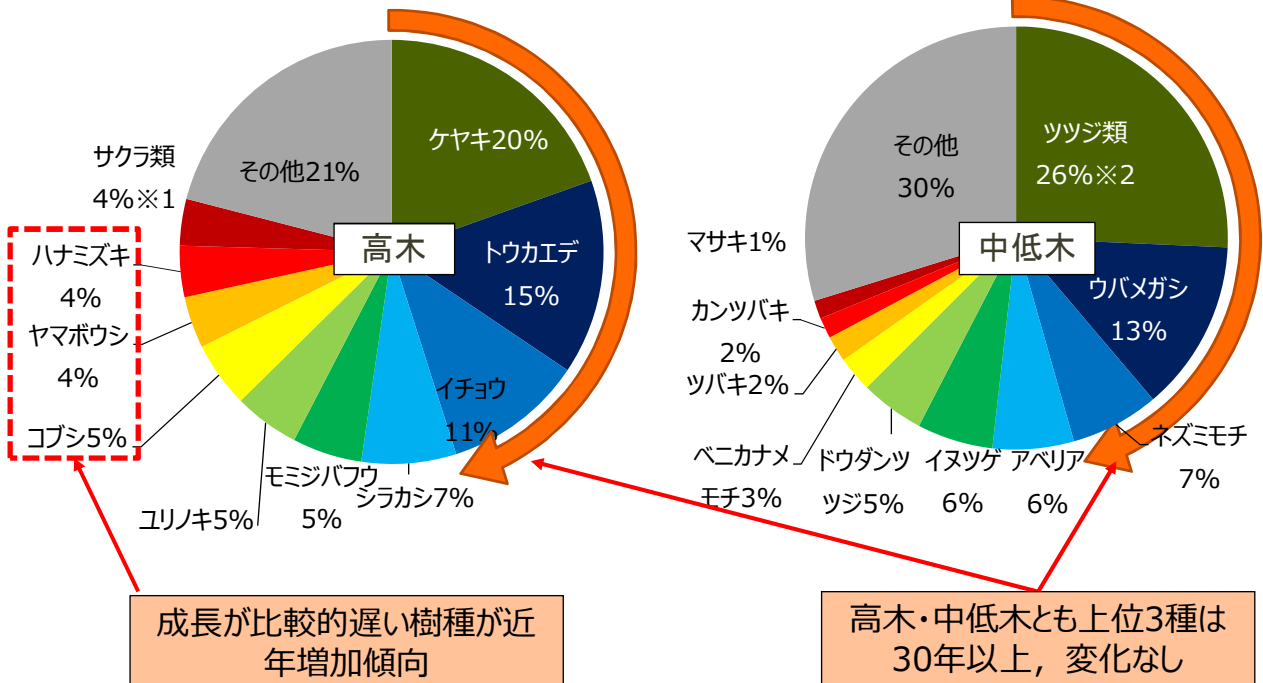


仙台市の管理道路1kmあたりの街路樹本数は高木が政令市で6位  
中低木は政令市で1位

## 2 街路樹の現状と歴史

### ◆ 樹種構成

○ 高木及び中低木の樹種構成割合（平成29年4月1日時点）



成長が比較的遅い樹種が近年増加傾向

高木・中低木とも上位3種は30年以上、変化なし

※1 サクラ類にはヤマザクラ、ソメイヨシノ、シダレザクラ等含む

※2 ツツジ類にはオオムラサキツツジ、サツキツツジ、クリシマツツジ等含む

## 2 街路樹の現状と歴史

### ◆街路樹に関する主な歴史

明治24(1891)年 南町通(仙台駅と大町一丁目の間)にサクラとヤナギを植えた  
※本市初の街路樹, 戦災で焼失

大正12(1923)年 都市計画法の適用により38街路が都市計画決定

昭和 6(1931)年 榴岡通にイチョウを植栽 ※現存する最古の街路樹

昭和15(1940)年 街路樹本数は1,950本 ※戦災で半減

昭和21(1946)年 戦災復興事業として25路線を都市計画決定

昭和26(1951)年 青葉通にケヤキを植栽



青葉通のケヤキ植え入れ  
(昭和26年)



定禅寺通のケヤキ  
(昭和33年)

昭和33(1958)年 定禅寺通にケヤキを植栽

昭和50(1975)年 青葉通・定禅寺通のケヤキ並木を保存樹林に指定

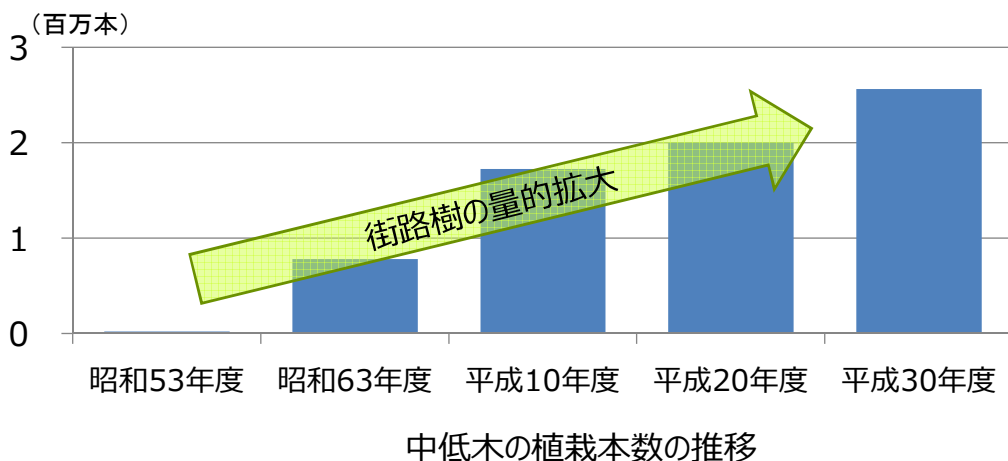
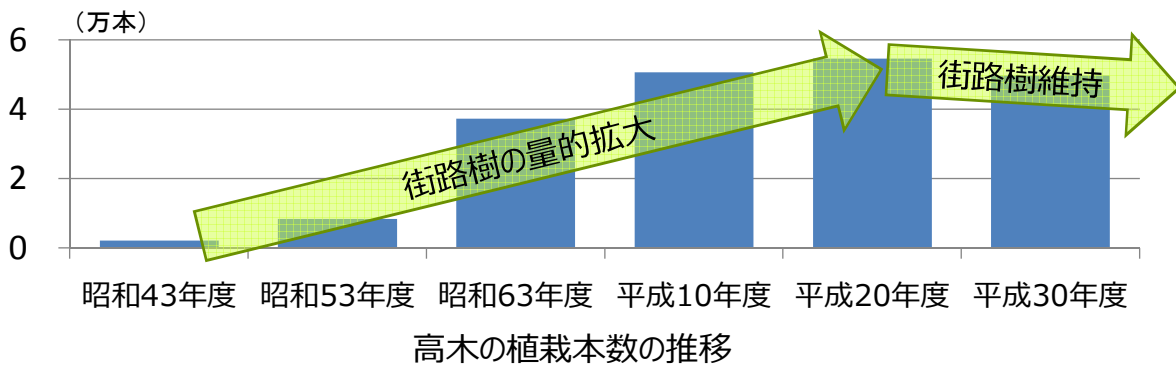
平成 5(1993)年 仙石線地下化工事に伴い青葉通のケヤキの一部を移植

平成20(2008)年 地下鉄東西線建設に伴い青葉通のケヤキの一部を移植・伐採

平成28(2016)年 広瀬通拡幅工事に伴いイチョウの一部を移植・伐採

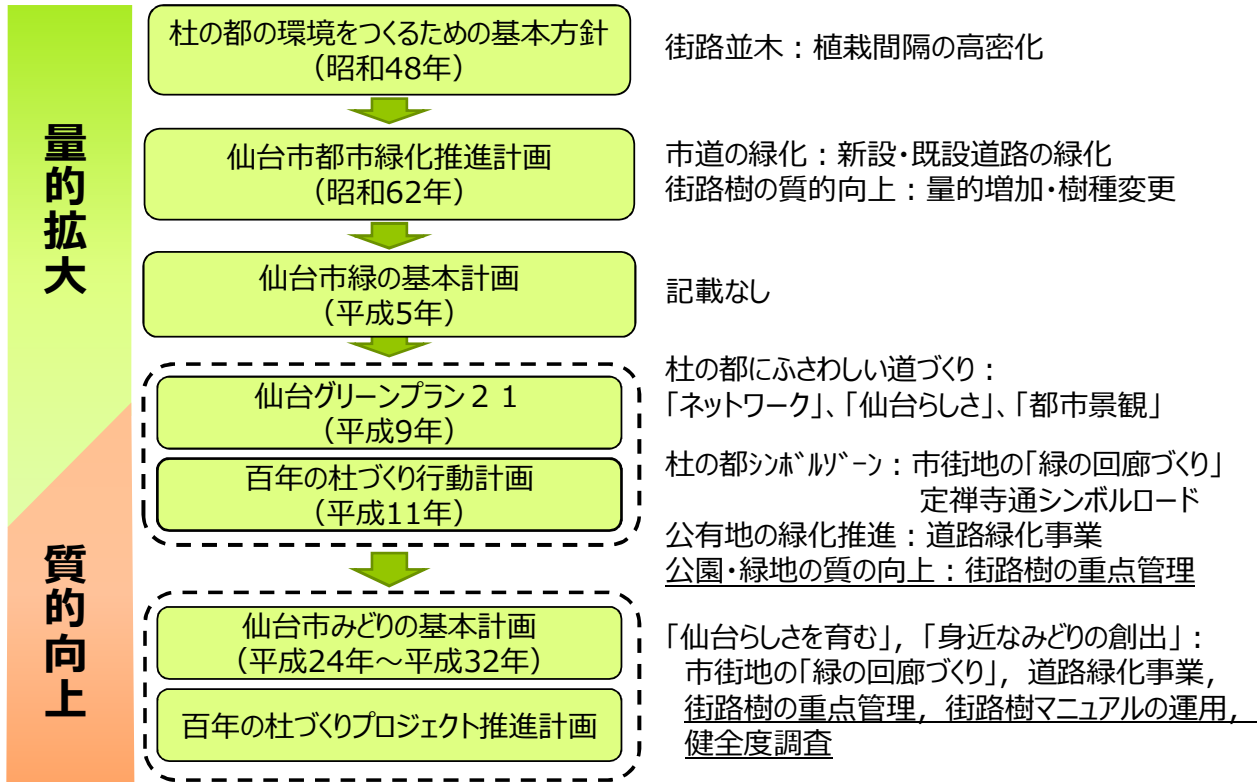
## 2 街路樹の現状と歴史

### ◆高木本数及び中低木本数の推移



## 2 街路樹の現状と歴史

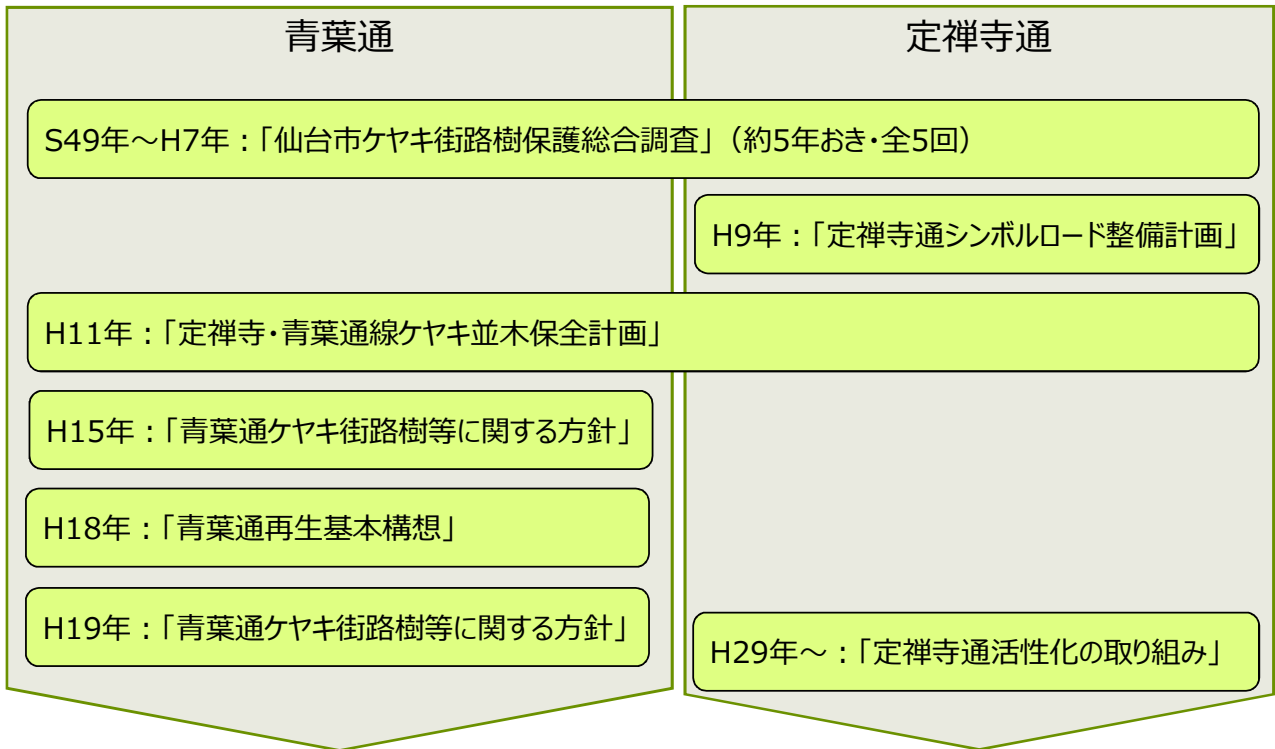
### ◆みどりの計画における街路樹の位置づけの変遷



量的拡大⇒質的向上を位置づけるも、現行計画への方針レベルの記載は希薄

## 2 街路樹の現状と歴史

### ◆これまでの青葉通・定禅寺通に関する調査・計画等



青葉通・定禅寺通については、街路樹の保護・保全から再生・利活用へ



# 目 次

- 1 背景
- 2 街路樹の現状と歴史
- 3 街路樹管理の現状と問題点
- 4 街路樹利活用の状況
- 5 街路樹に関する課題
- 6 (仮称)街路樹マネジメント方針の作成

15

## 3 街路樹管理の状況と問題点

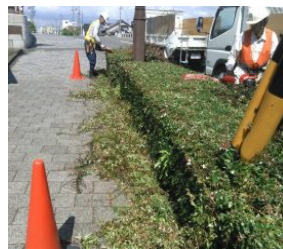
### ◆街路樹管理の現状 その1

#### ○街路樹維持管理について

「仙台市街路樹マニュアル（平成22年4月）」に基づき、剪定・刈込・更新等の維持管理業務を委託により、実施。



剪定  
(3～5年に1回)



刈込・除草  
(毎年1～2回)



落葉清掃  
(落葉期に適宜)



病害虫防除（薬剤散布）  
(発生時に適宜)

#### ○街路樹点検について

「仙台市街路樹健全度調査要領（H22.3）」及び「仙台市街路樹健全度調査マニュアル（H29.9）」に基づき、倒木事故防止及び樹木の健全な生育を図ることを目的として、委託による診断を実施。



定禅寺通ケヤキ  
の倒木(H21.8)



健全度調査  
(原則5年に1回) <sup>16</sup>



### 3 街路樹管理の現状と問題点

#### ◆街路樹管理の現状 その2

○街路樹の剪定技術等の向上について

- ・宮城県造園建設業協会と連携し、主に造園業者を対象とした剪定講習会を年に2回実施。
- ・仙台市職員向けにベテラン職員を講師とした剪定等の技術研修会を月1回実施。
- ・街路樹点検の技術を習得するため、宮城県樹木医会と連携し、年に1回講習会を実施。



公園樹・街路樹剪定技能講習会  
(年2回)



剪定研修  
(月1回)



街路樹点検研修  
(年1回)

### 3 街路樹管理の現状と問題点

#### ◆街路樹管理の現状 その3

○市民協働による街路樹管理の事例

- ・定禅寺通クリーン作戦（落葉清掃）  
光のページェント開催前に定禅寺通において市民協働によりケヤキの落葉拾い等の実施。



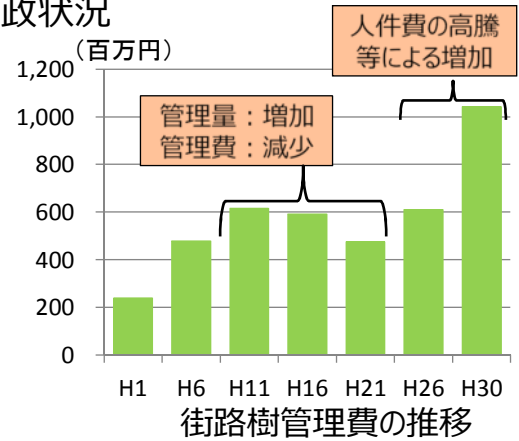
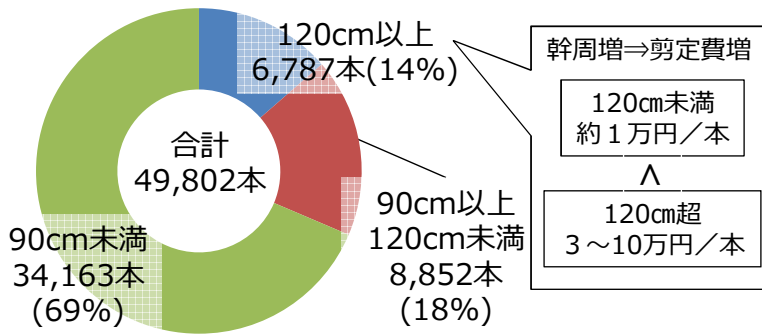
定禅寺通クリーン作戦

- ・ごみ袋無料配布  
落葉拾い等の公共空間における地域清掃やボランティア清掃を対象にごみ袋の配布を実施。
- ・「街路樹シンボルロード保全」（仙台市ふるさと納税）  
定禅寺通，青葉通，東二番丁通など，市内中心部の街路樹の健全度調査や植え替えなどに活用。

### 3 街路樹管理の現状と問題点

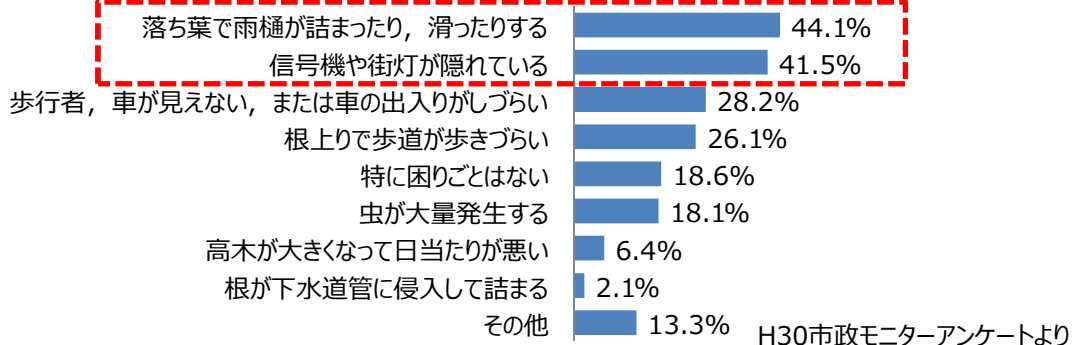
#### ◆街路樹管理の問題点 その1

○街路樹の成長に伴う管理費の増加及び厳しい財政状況



高木幹周別割合（平成30年度）

○街路樹に関する市民の困りごと



19

### 3 街路樹管理の現状と問題点

#### ◆街路樹管理の問題点 その2

○街路樹の成長に伴う様々な問題の発生



交通標識等の視距阻害



舗装の根上り



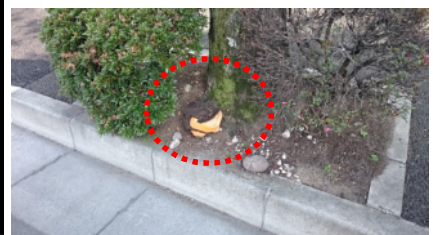
倒木  
(写真提供：青葉造園株)



道路空間外への枝の張出し  
架空線との干渉



下水道管の根詰まり



キノコの発生

20

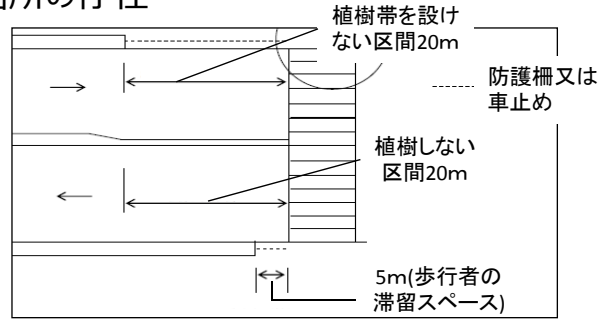
### 3 街路樹管理の現状と問題点

#### ◆街路樹管理の問題点 その3

○街路樹植栽に係る基準等との不適合箇所の存在



①交差点付近の街路樹



交差点付近等の植樹帯標準図  
「仙台市歩道等設計基準(H7)」



②過密な植栽

※幅員3~4mの歩道では、高木の植栽間隔は8~10mとされている「仙台市街路樹マニュアル(H22)」



③狭小幅員歩道への植樹樹設置

※植樹樹の設置は幅員が3.0m以上の歩道とされている「仙台市歩道等設計基準(H7)」

### 3 街路樹管理の現状と問題点

#### ◆街路樹管理の問題点 その4

○路線毎の管理目標の未設定及び剪定技術低下の恐れ

	受注者側の意見 宮城県造園建設業協会との意見交換会 (H30.6)より	発注者側の意見 街路樹維持管理担当者座談会 (H30.5)より
街路樹管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情対応等で適期外の剪定や強剪定を行うことがあり、市職員や市民の理解が大切。</li> <li>・管理目標を設定することが必要。</li> <li>・電気事業者による剪定の改善が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理費不足からマニュアル対応が不可の際に、区や担当者で対応に違いがある。</li> <li>・管理目標が十分に共有できていない。</li> </ul>
剪定技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・剪定講習会の受講者が減っている。</li> <li>・業者間で技術の差がある。</li> <li>・剪定の出来栄や技術力を評価する仕組みが必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベテラン職員から若手職員への剪定技術の継承ができていない。</li> <li>・苦情・要望に対して技術的な観点から回答ができていない。</li> <li>・剪定業務に評価の導入を検討すべき。</li> </ul>



# 目 次

- 1 背 景
- 2 街路樹の現状と歴史
- 3 街路樹管理の現状と問題点
- 4 街路樹利活用の状況
- 5 街路樹に関する課題
- 6 (仮称)街路樹マネジメント方針の作成

23

## 4 街路樹利活用の状況

### ◆街路樹利活用の現状 その1

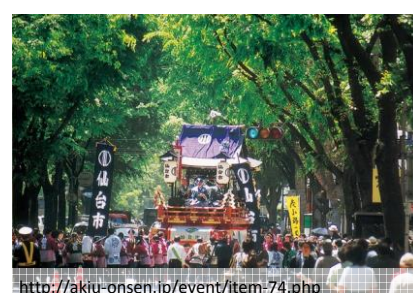
#### ○定禅寺通の活用事例



TBC東北放送HP  
仙台ハーフマラソン



仙台市広報課  
GREEN LOOP SENDAI



<http://akiu-onsen.jp/event/item-74.php>  
仙台・青葉まつり



じゃらんHP  
定禅寺ストリートジャズフェスティバル



SENDAI光のページェントHP  
SENDAI光のページェント

⇒さらなる活用は「定禅寺通活性化の取組み（H29～）」で検討中

24



## 4 街路樹利活用の状況

### ◆街路樹利活用の現状 その2

○剪定枝や伐採木の活用事例

・「杜のめぐみ（堆肥）」

本市の「仙台市堆肥化センター」にて製造されている堆肥。学校給食からの生ごみや街路樹の剪定枝等により製造し、公園等の緑化事業や学校、町内会の植栽等に使用されている。



杜のめぐみ

・「ズーっとみどり活用プロジェクト」（施行中）

仙台市が管轄する街路樹や公園樹の剪定業務で発生する枝葉を、八木山動物公園で飼育している動物（キリンやクロサイ）のエサや遊具として活用するもの。高価なエサ代の削減に寄与する取り組み。平成29年度より試験的に実施中。

・伐採木の活用

街路樹の伐採木について、公募を行い、無償により譲渡し、活用している。

＜青葉通のケヤキ＞



ボールペン



楽器

＜広瀬通のイチョウ＞

幹や太枝からレリーフや公園の銘板、子供向けの知育玩具等が製作される予定。

25

## 4 街路樹利活用の状況

### ◆街路樹利活用の可能性 その1

○定禅寺通以外の街路樹空間への展開



卸町緑化重点地区の計画図（仙台しみどりの基本計画）

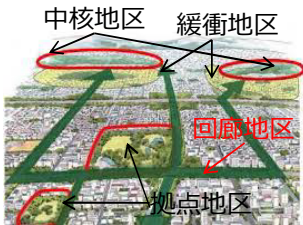
26

## 4 街路樹利活用の状況

### ◆街路樹利活用の可能性 その2

○街路樹の多様な機能を生かした利活用

＜例＞ 街路樹が持つ機能	利活用事例	効用
自然環境保全機能 防災機能 等	みどりのネットワークづくり	生物多様性の保全, 火災延焼防止, 雨水流出抑制
緑陰形成 余暇活動提供 等	緑の回廊を活用した まち歩き及びルート整備	レクリエーション, 熱中症対策 都市の魅力向上
社会構造形成 心理的機能 健康増進 等	植樹を活用した 市民による花壇づくり	コミュニティ形成 ストレス緩和, 癒し・もてなし 介護予防
緑陰形成 経済的機能 等	通りの滞留空間整備 (パークレット・ベンチ)	都市の魅力向上, 売上増 コミュニティ形成



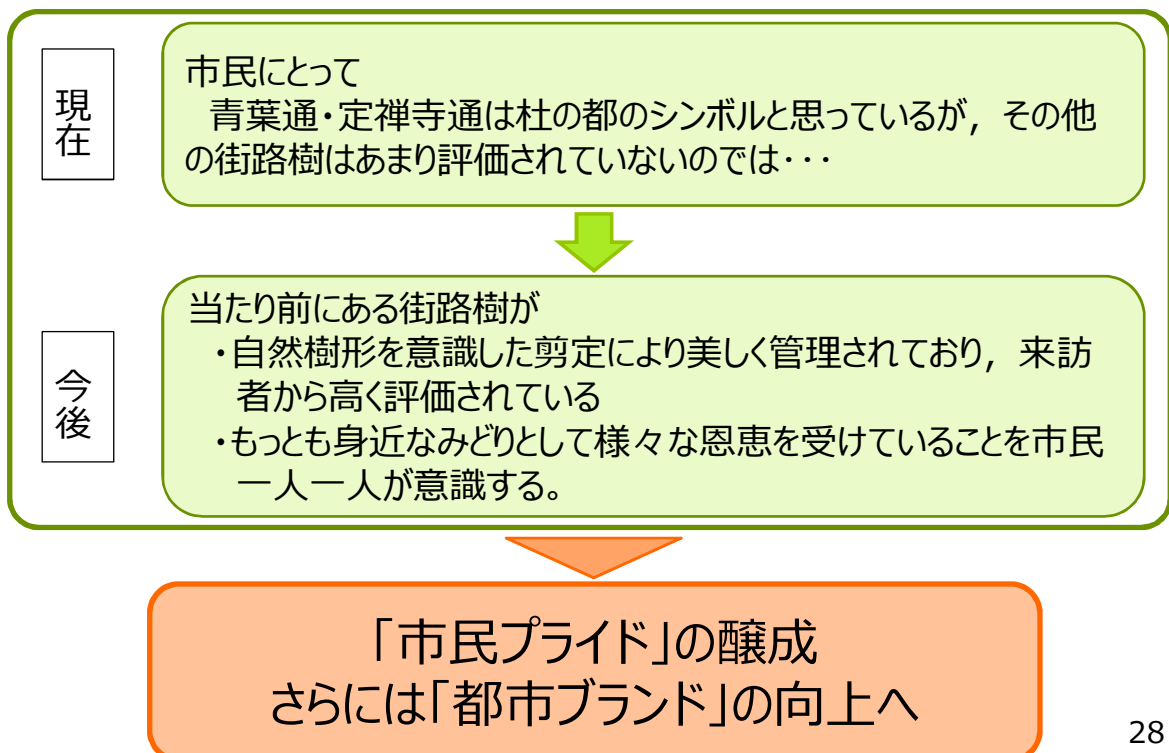
みどりのネットワークのイメージ 街歩きイベント（長野市）ます花壇（札幌市） KOBE Parklet（神戸市）  
（環境省資料） 27

## 4 街路樹利活用の状況

### ◆街路樹利活用の可能性 その3

○街路樹を都市ブランドとして内外へ発信

＜情報発信・普及啓発を通じた市民意識の変革＞



# 目 次

- 1 背景
- 2 街路樹の現状と歴史
- 3 街路樹管理の現状と問題点
- 4 街路樹利活用の状況
- 5 街路樹に関する課題
- 6 (仮称)街路樹マネジメント方針の作成

## 5 街路樹に関する課題

### ◆街路樹の管理面及び利活用面の課題

管 理	<ul style="list-style-type: none"><li>①道路空間（道路幅員や架空線等）や地域特性に応じた育成管理を行うこと。</li><li>②根上り・根詰まり・樹勢不良・基準不適合箇所対策等を行い、安全な通行を確保すること。</li><li>③限られた財源の中で、効率的かつ質の高い剪定等の管理を行うこと。</li><li>④剪定技術・管理監督技術の向上や技術者の後継者育成を行うこと。</li><li>⑤市民や企業との協働による管理を進めること。</li></ul>
利活用	<ul style="list-style-type: none"><li>①街路樹が持つみどりの機能を、有効に活用すること。</li><li>②都市資源としての価値を高め、内外に発信すること。</li><li>③剪定枝や伐採木について、新たなリサイクルの取組みを行うこと。</li></ul>

# 目 次

- 1 背景
- 2 街路樹の現状と歴史
- 3 街路樹管理の現状と問題点
- 4 街路樹利活用の状況
- 5 街路樹に関する課題
- 6 (仮称)街路樹マネジメント方針の作成

31

## 6 (仮称) 街路樹マネジメント方針の作成

### ◆ (仮称) 街路樹マネジメント方針の作成について

#### ○現状と課題

街路樹の管理及び利活用に関する様々な問題の発生  
現行計画において街路樹に関する方針の記載がない



#### ○今後の方向性

街路樹を適正に管理し、都市の魅力を向上させる資源として活用するため、  
方針の策定が必要



#### ○(仮称) 街路樹マネジメント方針の作成

##### <主な内容>

概要, 街路樹の機能, 街路樹の現状, 街路樹の課題,  
基本方針, 基本施策の方向性

※実施レベルの計画も作成する予定

32



## 6 (仮称) 街路樹マネジメント方針の作成

### ◆ (仮称) 街路樹マネジメント方針の作成スケジュール

